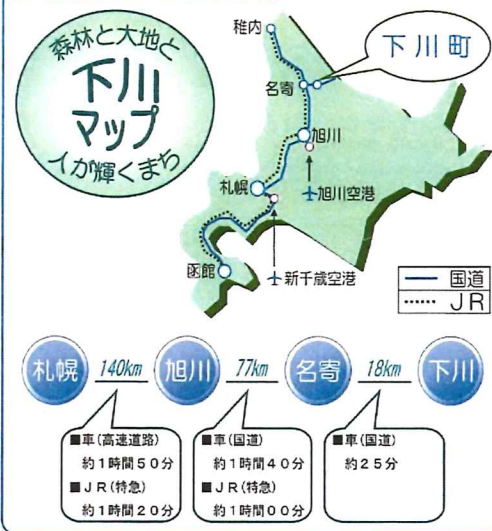


下川町ってこんなところです

交通のご案内



完熟トマトを使った
トマトジュース



日本最北の手延べ麺

下川町は、北海道の北部に位置し、町の総面積644.2km²のうち約9割を森林が占める農林業の町です。

内陸性の気候で、夏には30度、冬には氷点下30度を超え、年間気温較差は60度以上にもなる、国内で最も「寒暖の差」が大きい地域です。

春には桜が咲き誇り、夏には生き生きとした草木の緑が広がり、秋には紅葉で山々が赤や黄色に染まり、冬には白い雪が町を銀世界に変える、彩り豊かな四季折々の美しさを暮らしの中で感じることができます。

そんな森林(もり)のぬくもりに抱かれた下川町へ、ぜひお越しください。



下川町イメージキャラクター
「しもりん」

お問い合わせ

〒098-1206 北海道上川郡下川町幸町63番地
下川町役場 農務課農業振興グループ
電話 (01655) 4-2511 (内線145) FAX (01655) 4-2517



「おススメの農業」
あります。
しもかわ

下川町農務課

下川町で農業を始めたい方へ

強い信念と目標が必要です

農業で成功するためには、多大な努力と経営手腕、逆境にもめげない強い信念が必要です。「会社勤めよりも楽」「田舎暮らしや自然に囲まれた生活に憧れる」といった安易な理由や、夢や理想の気持ちだけで、生計を立てるのは非常に困難です。

また、実際に生活していくためには、共に従事していく家族の合意も必要です。今一度、自分が本当に「農業で生きていく覚悟」があるか、「将来の目標」は何かを改めて考えた上で決断する必要があります。

自己資金が必要です

新規就農（参入）の方は、一定程度の基盤がある農家後継者とは異なり、全く何もない状態から経営をスタートします。そのため、初期の設備や機械投資に相当なお金が必要となります。

また、農業という仕事は、その年の天候によって収入が大きく左右されます。悪天候で収入が減少したときの「補てん」としても、お金が必要です。

農地を取得するためには「新規就農者の認定」

独立して農業を営むためには、農地が必要となります。農地を所有したり借りたりする場合は、農地法第3条の規定に基づき、下川町農業委員会（以下「農業委員会」という。）の許可を受けなければなりません。

また、その前段として、そういった農地があるか、離農者や賃借地の情報を収集しておくことが重要となります。

農業委員会の許可を受けるためには、様々な基準を満たす必要があります。その上で、許可申請を行い、許可・不許可については、農業委員会総会により決定されます。ここで許可となって初めて農業を事業として行い経営できることとなります。

下川町では、町外から新たに移住し又は町内において新たに農業を営もうとする方が、営農の実践経験を積む中で、将来独立した新規就農者になれるよう知識や技術を習得し、その実績から、農業委員会で「農業経営者」として認めてもらうことができるように、それぞれのステージに合わせた支援を行っています。

下川町の就農形態の例をご紹介します

耕種農家は「施設園芸栽培 + 畑作」

下川町では、小規模で大型機械を必要とせず、比較的少ない資金で就農することが可能な、施設園芸による高値野菜（ホワイトアスパラガスや、グリーンアスパラガス、フルーツトマト、青ネギ、キヌサヤエンドウなど）の栽培と春まき小麦を中心とした畑作を併せた営農が可能です。

酪農家は「TMRセンター利用」

下川町では、平成16年度にTMR（total mixed rations:混合飼料）センターが設立され、乳牛の健康管理や乳量増加に適した飼料を製造しております。当センターを利用することで、自ら牧草などの飼料生産に関する作業を軽減、農業機械や土地の購入費を軽減することが可能です。

下川町はあなたを支援します

下川町では、新たに農業を営もうとする方に対して、実践から経験できる短期間の農業体験を始めとして、農家での営農実習や農業大学校等での営農知識・技術の習得といった一定期間の研修による営農に向けた経験の蓄積、そして、農業経営者としての営農の始まりである「新規就農者」、また最終的には「農業者」となることができるよう、それぞれのステージに合わせた認定を行い、将来農業の担い手となる方の早期定着と経営の安定を図るため必要な支援を行う「新規就農者等支援事業」を実施しています。

あなたも、北海道下川町で自分の可能性にチャレンジしてみませんか

※なお、受入れについては、農地等の状況や受入先農家の状況等により、ご希望の時期にご対応できない場合もあります

対象者

- ・下川町外から新たに移住し、又は下川町内に居住し、下川町内において新たに農業を営もうとする方で、配偶者又は共に農業経営を行おうとする方（親子、兄弟、知人・友人同士などの共同経営予定者）を有している方。
- ・上記の方の年齢は、当初の認定時において20歳以上55歳未満。

※農業経営では、借入金の償還が長期間（長いもので20年など）に渡りますので、完済までの期間なども考慮した設定としています。

支援

- ・下川町では、新規就農者の早期定着と経営の安定を図るため、それぞれのステージに合わせた認定を行い、補助金等の交付や、貸付金（連帯保証人が必要）による支援を行います。

新規就農体験者

まずは農業を体験して、適性を確認しましょう。

1～6ヶ月以内

新規就農予定者

- 貸付金：無利子で、20万円以内/月を貸付（農業経営を5年間継続した場合は償還免除）
- 研修旅費補助：農業技術習得のための研修等参加に対し、旅費、参加費、資料代等を、10万円以内/年を補助
- 実習費用補助：営農実習に必要な費用について、10万円以内/年を補助

1～2年以内

新規就農者

- 農地等賃貸料補助：農地、施設等の賃貸料の1/2以内を補助
- 農業制度資金等補助：農地、施設等取得のための借入金額の1/5を補助（1,000万円を上限）
- 固定資産税補助：農業経営開始当初の農地、農業用施設の固定資産税相当額を発生から3年以内補助
- 生活環境整備補助：生活、住宅環境の整備にかかる事業費の1/2以内を補助（50万円を上限）

5年以内

農業定着

下川町農業研修のポイント、もっとくわしく！

○地域の関係機関が全面的にバックアップ

- ・下川町地域担い手育成支援総合協議会が中心となり、就農に向けてサポート
- ・道内では栽培が少ないフルーツトマトや絹さやエンドウなど野菜を生産振興し、自立可能な小規模経営を推進
- ・専任の営農指導員が、研修、就農をサポート

○2年間の研修でプロ農家に

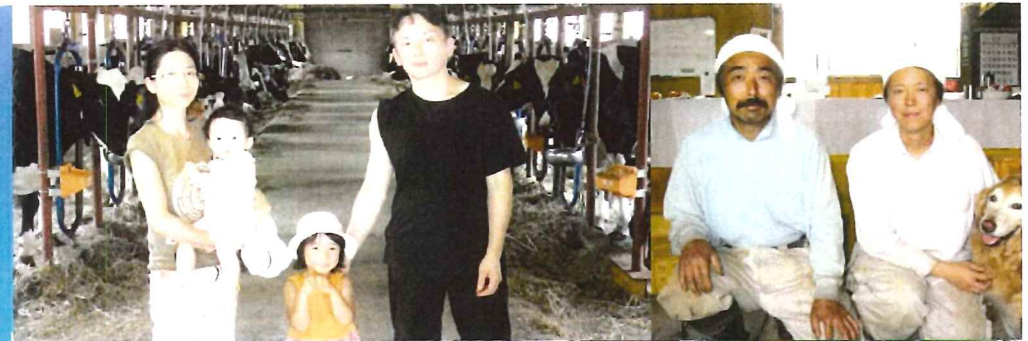
- ・農業実習と講義を組み合わせたカリキュラム
- ・就農に向けて実践力を身につけるために、研修生自身で管理する研修ハウスや道を整備

○道場内に研修生専用住宅を整備

- ・研修生が安心して研修生活を送れるよう、道場内に研修生専用住宅を整備
- ・リタイア農家から就農希望者に経営を譲るための環境を整備

○町内7戸の新規就農者が営農

- ・先輩に学ぶチャンス



農業経営の夢は、北海道下川町で叶います

下川町ってどんなところ

下川町は北海道の北部に位置し、町の総面積644.2 km²のうち約9割を森林が占める農林業の町です。内陸性の気候で、夏には30度、冬には氷点下30度を超え、国内で最も寒暖の差が大きい地域です。彩り豊かな四季折々の美しさを暮らしの中で感じることができます。そんな森林のぬくもりに抱かれた下川町へ、ぜひお越しください。



下川町イメージキャラクター「しもりん」

●お問合せ先

下川町役場

農務課農業振興グループ

北海道上川郡下川町幸町63番地

電話(01655)4-2511

FAX(01655)4-2517



- 地域の関係機関が全面的にバックアップ
- 2年間の研修でプロ農家に
- 道場内に住宅を整備し、研修生の不安を解消
- 円滑な就農を実現するための仕組みづくり
- 町内7戸の新規就農者が営農

北海道下川町 農務課

主なカリキュラム

1年目		2年目		3年目
4~10月	11~3月	4~10月	11~3月	4月~
インターン研修	農業基礎研修	実践研修	就農準備	農家として独立
町内プロ農業者によるOJTにより農業生産の基礎を学ぶ	作物生理、土壌肥料、農機具の取扱いなどの専門知識を習得	研修道場のハウスで野菜を栽培し、実践力、応用力を身につける	経営管理などの専門知識を習得し、就農計画を作成して就農準備	プロの農業者としてスタート!
<ul style="list-style-type: none"> ○下川町の農業・農村 ○農家OJTによる野菜の栽培実習 ○フルーツマトの栽培管理研修 ○地域の農作物生育状況把握 ○病害虫研修 ○卸売市場の視察研修 ○下川町の土壌の特性 	<ul style="list-style-type: none"> ○大型特殊免許の取得 ○農業機械初級研修（農業大学校派遣） ○栽培技術の専門知識（美深町農業支援塾へ参加） ○ベーシックセミナー（花野菜技術センター派遣） ○経営管理の基礎 ○農業における諸制度 ○ビニールハウスの設置と育苗技術の習得 	<p><プロジェクト> 野菜栽培の実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ○フルーツマト等の生産と出荷 ○プロジェクト成果の取りまとめ、発表 ○就農計画書作成に向けた情報収集 	<ul style="list-style-type: none"> ○農業機械中級研修（農業大学校派遣） ○野菜の流通と消費動向 ○経営管理の実践 ○新規就農者支援制度等の諸制度 ○青年等就農計画の作成 ○上川管内新規就農者研修へ参加 ○ビニールハウスの設置と育苗技術の習得 	

施設紹介



講師陣

下川町内の講師陣

町内のプロ農業者、町内の新規参入者、トマト生産部会、専任の営農指導員、役場、農業委員会、J A、N O S A I、商工会

下川町外の講師陣

農業試験場研究職員、農業改良普及センター職員、農業関係大学教員、農業女性グループ代表者、北海道担い手センターアドバイザー、上川総合振興局農務課職員、ホクレン旭川支所、美深町農業振興センター、農業ソフトメーカー職員

町外派遣研修

道立農業大学校（本別町）、道立花野菜技術センター（滝川市）、中小企業大学校（札幌市）、青年農業者会議（札幌市、旭川市）、農村女性ネットワーク（札幌市）、各種視察研修（旭川市等）

下川町の主な施設園芸作物（10aあたり）

部門名	時期（月）上・中・下旬												積雪	収量	単価 kg 当たり	収入	経費	所得																																																																																																																																																																																											
	積雪																		積雪																																																																																																																																																																																										
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月																																																																																																																																																																																																	
グリーンアスパラ (ハウス)	定植年				定植	養成									1,000kg	1,200円	1,200,000円	397,477円	802,523円																																																																																																																																																																																										
	2年目				養成																																																																																																																																																																																																								
	3年目以降				収穫	養成														グリーンアスパラ (露地)	定植年				定植	養成									250kg	900円	225,000円	103,332円	121,668円	2年目				養成									3年目以降				収穫	養成									フルーツトマト					鉢上げ	育苗	定植	収穫								2,500kg	1,200円	3,000,000円	1,370,721円	1,629,279円														青葱 (ハウス)	播種・育苗													3,500kg	750円	2,625,000円	2,043,577円	581,423円	1回目												収穫	最終回目 (例：最大14回)												収穫	エンドウ (ハウス)						定植	収穫								1,000kg	2,500円	2,500,000円	922,713円	1,577,287円													収穫	エンドウ (露地)						定植	収穫								600kg	1,800円	1,080,000円	528,178円	551,822円							
グリーンアスパラ (露地)	定植年				定植	養成									250kg	900円	225,000円	103,332円	121,668円																																																																																																																																																																																										
	2年目				養成																																																																																																																																																																																																								
	3年目以降				収穫	養成														フルーツトマト					鉢上げ	育苗	定植	収穫								2,500kg	1,200円	3,000,000円	1,370,721円	1,629,279円														青葱 (ハウス)	播種・育苗													3,500kg	750円	2,625,000円	2,043,577円	581,423円	1回目												収穫	最終回目 (例：最大14回)												収穫	エンドウ (ハウス)						定植	収穫								1,000kg	2,500円	2,500,000円	922,713円	1,577,287円													収穫	エンドウ (露地)						定植	収穫								600kg	1,800円	1,080,000円	528,178円	551,822円													収穫																																									
フルーツトマト					鉢上げ	育苗	定植	収穫								2,500kg	1,200円	3,000,000円	1,370,721円		1,629,279円																																																																																																																																																																																								
														青葱 (ハウス)	播種・育苗													3,500kg	750円	2,625,000円	2,043,577円	581,423円	1回目												収穫	最終回目 (例：最大14回)													収穫	エンドウ (ハウス)						定植	収穫									1,000kg	2,500円	2,500,000円	922,713円	1,577,287円													収穫	エンドウ (露地)						定植	収穫								600kg	1,800円	1,080,000円	528,178円	551,822円													収穫																																																																															
青葱 (ハウス)	播種・育苗														3,500kg	750円	2,625,000円	2,043,577円	581,423円																																																																																																																																																																																										
	1回目												収穫																																																																																																																																																																																																
	最終回目 (例：最大14回)												収穫	エンドウ (ハウス)											定植	収穫								1,000kg	2,500円	2,500,000円	922,713円	1,577,287円													収穫	エンドウ (露地)						定植	収穫								600kg	1,800円	1,080,000円	528,178円	551,822円													収穫																																																																																																																									
エンドウ (ハウス)						定植	収穫									1,000kg	2,500円	2,500,000円	922,713円	1,577,287円																																																																																																																																																																																									
													収穫	エンドウ (露地)											定植	収穫								600kg	1,800円	1,080,000円	528,178円	551,822円													収穫																																																																																																																																																										
エンドウ (露地)						定植	収穫									600kg	1,800円	1,080,000円	528,178円	551,822円																																																																																																																																																																																									
													収穫																																																																																																																																																																																																

(出典：北はるか農業協同組合 第4次地域農業振興計画)

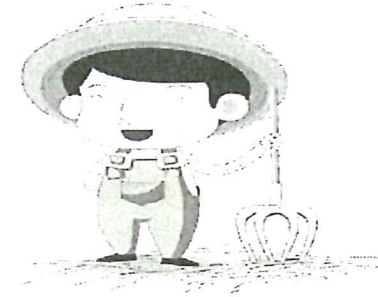
■ 「収量」欄については、1反(10a)当たりでの収量となっている。1反(10a)=300坪であることから、ビニールハウス1棟当たりで換算する場合は、例として、100坪タイプ〔長さ50m×間口6.3m ※タイプは各種有〕の施設であれば3棟分の面積となるため、「収量÷3棟」で1棟当たりの概数が算出できる。

下川町で農業を始めたい方へ

下川町での生活環境

下川町は雄大な自然環境に恵まれ、町の90%を森林が占めています。町の中部に市街地があり、農村地区は市街地を囲むように形成されています。

日常生活に必要なものは下川町内で揃えることができる他、近隣の名寄市までは、車で約20分で移動することができます。



下川町と主な主要都市までの距離

○下川町⇄名寄市

- ・車＝約20分
- ・バス＝名士バス 約30分

○下川町⇄旭川市

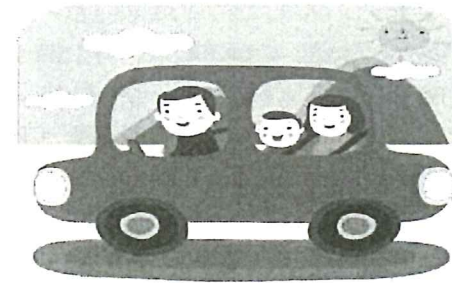
- ・車＝約2時間
- ・バス＝下川－名寄間 名士バス 約30分
名寄－旭川間 道北バス 約2時間
- ・JR＝名寄－旭川間 JR宗谷本線名寄駅 約1時間

○下川町⇄札幌市

- ・車＝約3時間半（高速道路使用）
- ・バス＝下川－名寄間 名士バス 約30分
名寄－札幌間 北海道中央バス 約3時間
- ・JR＝名寄－札幌間 JR宗谷本線名寄駅 約2時間半

○下川町⇄紋別市

- ・車＝約1時間半
- ・バス＝下川－興部間 名士バス 約1時間
興部－紋別間 北紋バス 約40分



生活用品の主な販売店舗

- ・ 寿フードセンター（食料品）
- ・ Qマート下川店（食料品・日用品）
- ・ 矢内菓子舗（製パン、菓子）
- ・ おがた（ホームセンター）
- ・ 林薬局（日用品）
- ・ マルウささき呉服店（衣料品）
- ・ 末武商店（日用品）
- ・ セイコーマート
- ・ 他

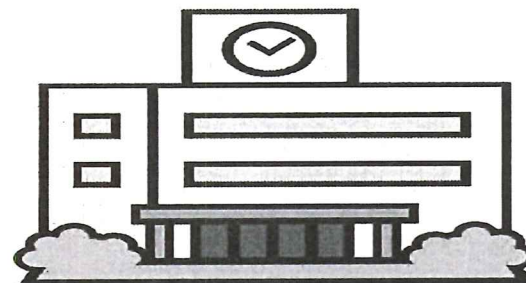


※生活用品の主な販売店舗（名寄市）

- ・ イオン名寄店（食料品・日用品・衣料品）
- ・ 西條本店（食料品・日用品・衣料品）
- ・ マックスバリュ一名寄店（食料品・日用品）
- ・ ツルハドラッグ名寄店（日用品）
- ・ ホーマック名寄店（ホームセンター）
- ・ T S U T A Y A
- ・ セブンイレブン
- ・ ローソン
- ・ 他

保育所・幼稚園・学校関係

- ・ 町立幼児センター
- ・ 町立下川小学校
- ・ 児童クラブ
- ・ 町立下川中学校
- ・ 道立下川商業高等学校



※学校関係（名寄市）

- ・ 道立名寄高等学校
- ・ 道立名寄産業高等学校
- ・ 市立名寄大学

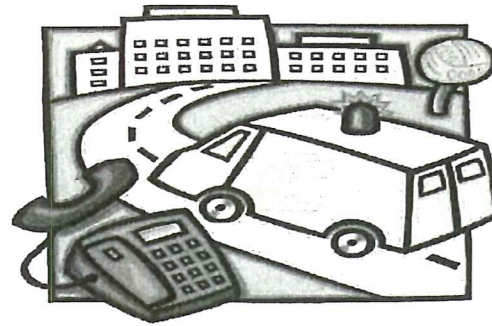
- ・ 名寄自動車学校
- ・ 上川北部医師会附属准看護学院

病院関係

- ・ 町立下川病院
- ・ 下川町ファミリー歯科
- ・ 下川歯科医院

※病院関係（名寄市）

- ・ 市立総合病院（総合）
- ・ 医療法人臨生会 吉田病院
- ・ 他



金融機関

- ・ 北星信金下川支店
- ・ ゆうちょ銀行
- ・ JAバンク

※金融機関（名寄市）

- ・ 北海道銀行
- ・ 北洋銀行
- ・ 労働金庫
- ・ イオン銀行

温泉

- ・ 五味温泉

※温泉（名寄市）

- ・ サンプラー温泉



スポーツ施設関係

- ・スポーツセンター
- ・町営球場
- ・総合グラウンド
- ・桜ヶ丘アリーナ
- ・万里長城パークゴルフ場
- ・B & Gプール
- ・テニスコート
- ・弓道場
- ・スキー場
- ・スキージャンプ場

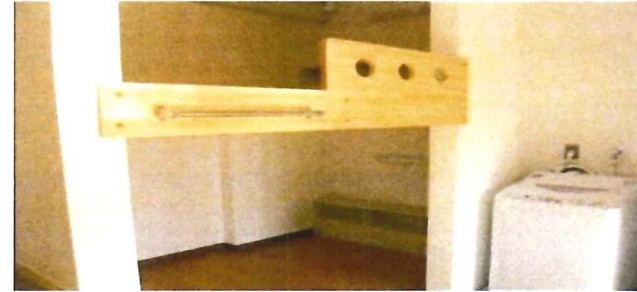
※スポーツ施設（名寄市）

- ・スポーツセンター
- ・市営球場
- ・ピヤシリスキー場
- ・スキージャンプ場
- ・ボウリング場



下川町農村活性化センター（農業研修宿泊施設）

1～2名用。長期研修が可能なプライバシーに配慮した宿泊施設です。
室内には冷蔵庫や乾燥機付洗濯機、IHヒーター、炊飯器等が設置され、
衣類、食材や調味料を持ち込めば、通常の生活ができるようにしております。



- ・ 備付設備
テレビ、乾燥機付洗濯機、冷凍冷蔵庫、スタンド式掃除機、電気ポット、炊飯器、オーブントースター、魚焼き機、IH卓上ヒーター、ソファ、テーブル、ラグマット、二段ベッド
調理セット一式（鍋、フライパン、まな板、包丁、木べら、お玉等）
食器セット一式（茶碗、お椀、コップ、皿、箸、スプーン、フォーク等）
- ・ 食事は自炊、又は外注でお願いします。
- ・ 布団はありません。持参するか、もしくは町内の貸し布団業者をご利用ください。
- ・ トイレは、共同利用です。各部屋には設置してありません。
- ・ 浴室は、共同利用です。男女別で、それぞれ大人5名程度まで一度に入浴できる広さです。利用時間は23時までとさせていただきます。



- ・ 利用料金
一泊 720円（消費税含む）
ただし、冬期間（11月～4月）は、1.3倍になります。

下川町は充実あんしん子育ての町！



妊婦健診は
無料！



0歳から
中学卒業まで
医療費無料！！
各種予防接種も
無料！！



2歳以下の子ども一人につき
月額3,000円支給！
(年3回商品券で支給)

商品券

放課後児童クラブ &
子ども教室を無料実施！
児童クラブを利用したらフルタイム
で働きたい子育てママも安心。子ど
も教室では小学生を対象に色々な体
験ができる。

下川商業高等学校

入学準備金12万円を
助成！！寮は無料！
食費のみ自己負担。
各種資格検定を助成！
必須資格受験は無料！
希望資格受験は
50%OFF！



幼児センター

(幼保一元化施設)

保育料は国の基準額の

60%OFF！！

例えば…
3歳以上児 長時間でも月6,600円から
入所可能！
(世帯の階層区分により異なる。多子世帯
やひとり親世帯等にはさらに減額あり！)



ウィークエンドスクール

小学校3年生～中学生を対象に
週2回、学習会を無料実施！！

下川町で個性・可能性・魅力を伸ばす！
幼児から高校まで15年一貫の森林環境教育

STEP

幼児センター
月1回

1 野外で楽しく遊ぶ

2 自然を体感して気づく

小学校
年1回

3 環境のしくみを理解する

中学校
年1回

4 人間と自然の相互作用を理解する

5 環境問題に自分なりの判断を下す

高校
年1回

6 地域や環境の未来に対して
責任を持つ



下川町では他にも
木質バイオマスボイラーの導入に伴って、削減
できた経費を子育て支援に活用しています！

- ・学校給食費20%OFF！
- ・1歳半と3歳に絵本プレゼント！
- ・不妊治療自己負担半減！ など